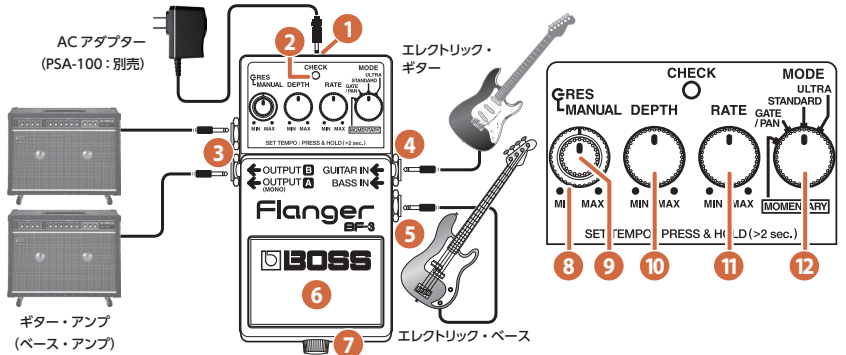


この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

© 2017 Roland Corporation

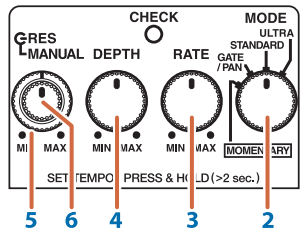
各部の名称とはたらき



名称	説明
1 DC IN 端子	AC アダプター (PSA-100 : 別売) を接続する端子です。AC アダプターを使用すると電池切れの心配がなく、長時間の演奏ができます。 ※ AC アダプターを使用する場合でも電池を入れておくと、万一製品本体から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。 ※ AC アダプターは、必ず指定のもの (PSA-100) を、AC100V の電源で使用してください。 ※ 電池が入っている状態で AC アダプターを接続すると、電源は AC アダプター側から供給されます。
2 CHECK インジケータ	エフェクト・オン／オフの表示と、テンポ表示 (テンポ・モード時)、バッテリー・チェックの機能を兼ね備えたインジケータです。エフェクト・オン時に点灯して、エフェクト・オン／オフの確認ができます。 ※ エフェクト・オン時やテンポ表示時にインジケータが暗くなったり点灯しなくなったときは、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。 ➡ 「電池交換のしかた」
3 OUTPUT 端子 A (MONO)、B	アンプや他のエフェクターに接続する出力端子です。モノで使うときは OUTPUT A (MONO) 端子に接続ください。

名称	説明
4 GUITAR IN 端子	エレクトリック・ギター、その他の楽器やエフェクターの出力を接続する入力端子です。
5 BASS IN 端子	ベース・ギターを接続する端子です。 ※ GUITAR IN 端子に入力すると、BASS IN 端子は効かなくなります。
※ GUITAR IN、BASS IN 端子は電源スイッチも兼ねています。接続プラグを GUITAR IN または BASS IN 端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。BF-3 を使用しないときは、GUITAR IN または BASS IN 端子に接続しているプラグを抜いてください。	
6 ペダル・スイッチ	エフェクト・オン／オフの切り替えや、テンポ入力のスイッチです。 ※ MOMENTARY モード時は、テンポ入力できません。
7 サム・スクリュー	このネジをゆるめるとペダルが開き、電池の交換ができます。 ➡ 「電池交換のしかた」
8 [MANUAL] つまみ	効果をかける中心周波数を調節します。右に回すほど、うねりの音域が高くなります。 ※ 選んでいるモードや BASS IN 端子に入力したときは、設定範囲が異なります。
9 [RES] つまみ	レゾナンス量 (フィードバック量) を調節します。右に回すほどフランジャーの音が強調され、アクの強い音になります。
10 [DEPTH] つまみ	うねりの深さを調節します。右に回すほど、うねりが深くなります。 ※ 右に回しきった状態では、MANUAL は動作しません。
11 [RATE] つまみ	うねりの速さを調節します。右に回すほど、うねりが速くなります。
12 [MODE] つまみ	フランジャー効果やペダル・モードを選びます。
	ULTRA STANDARD に比べ、より強力なフランジャー効果が得られます。
	STANDARD 通常のフランジャー効果が得られます。
	GATE/PAN モノ時は出力に急激な音量変化を加えます。ステレオ時は出力を左右に振り、回転感のあるフランジャー効果が得られます。本体ペダルを踏んでいる間だけフランジャー効果が得られます。音色は STANDARD で、うねりは低い音域から始まります。
	MOMENTARY ※ MOMENTARY モード時は、テンポ入力できません。

操作方法



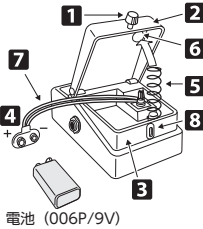
1. 接続を終えたら、ペダル・スイッチを踏んでエフェクト・オンの状態にします。
(CHECK インジケータが赤点灯します。
※ MOMENTARY モードを選んでいるときは、ペダル・スイッチを踏み続けてください。(踏んでいる間だけエフェクト・オンになります。)
2. [MODE] つまみで、使用するモードを選びます。
※ MOMENTARY を選んだ場合、CHECK インジケータが消灯してエフェクト・オフの状態になります。MOMENTARY モードで以下の設定をするときは、ペダル・スイッチを踏み続けてください (踏んでいる間だけエフェクト・オンになります)。
3. [RATE] つまみで、うねりの速さを設定します。
4. [DEPTH] つまみで、うねりの深さを設定します。
5. [MANUAL] つまみで、効果をかける中心周波数を設定します。
6. [RES] つまみで、アクの強さを設定します。

接続時のご注意

- 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞って、すべての機器の電源を切ってください。
- 正しく接続したら、必ず次の手順で電源を入れてください。手順を間違えると、誤動作をしたり故障したりすることがあります。
電源を入れるとき：アンプなどの電源を最後に入れてください。
電源を切るとき：アンプなどの電源を最初に切ってください。
- 電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

電池交換のしかた

1. ペダルを押さながらペダル手前のサム・スクリュー **1** をゆるめて、ペダル **2** を上に開きます。
※ サム・スクリューは、ペダルからははずさずに電池交換できます。
2. バッテリー・ケース **3** から電池を取り出し、電池スナップ **4** をはずします。
3. 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。
※ 電池の極性 (+/-) を間違えないように、ご注意ください。
4. コイル・スプリング **5** をペダル裏のスプリング台座凸部 **6** に入れ、ペダルを閉じます。
※ 電池スナップ・コード **7** を、ペダルやコイル・スプリングにはさまないようにご注意ください。
5. サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴 **8** に入れ、確実に締めてください。



ペダル・スイッチによるテンポ入力で RATE を設定する

CHECK インジケータ	赤点灯	消灯	赤／緑点滅	赤点灯
フランジャー効果	ON	OFF	ON	ON
ペダル・スイッチ		 1 2秒以上踏み続ける	 2 テンポに合わせて踏み	 3 2秒以上踏み続ける
RATE	つまみ位置の効果		テンポに合わせた効果	

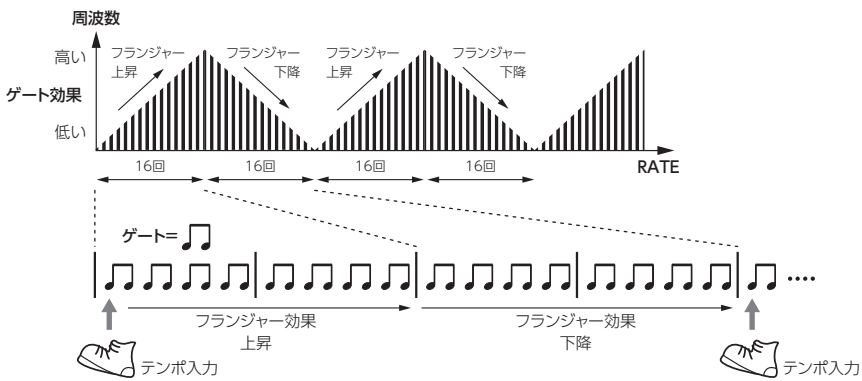
エフェクト・オフの状態からテンポ入力する場合 (CHECK インジケータ：消灯)

CHECK インジケータ	消灯	赤点灯	赤／緑点滅	赤点灯
フランジャー効果	OFF	ON	ON	ON
ペダル・スイッチ		 1 2秒以上踏み続ける	 2 テンポに合わせて踏み	 3 2秒以上踏み続ける
RATE	つまみ位置の効果		テンポに合わせた効果	

- ※ テンポ入力で設定可能な RATE の周期は、0.1 ～ 18 秒です。
- ※ 操作 **2** のあと、すぐに操作 **3** を行なった場合、操作 **3** がテンポ入力と認識されて RATE の設定が変わってしまうことがあります。操作 **2** から操作 **3** に移るときは、少し時間を空けてください。
- ※ 設定終了後に [RATE] つまみを動かすと、RATE はつまみの位置の効果になります。
- ※ MOMENTARY モード時は、テンポ入力できません。

フランジャー効果とゲート効果の関係

- ※ ゲート効果は、フランジャー効果の上昇、下降する間に32回刻みます。
- ※ ゲートを8分音符で入力する場合、合わせたい曲の5小節目目でペダル・スイッチを踏んでください。



電池について

- 付属の電池は動作確認用です。電池の寿命は前記時間より短くなる場合があります。また、交換時にはアルカリ乾電池を推奨します。
- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。別紙『安全上のご注意』と『使用上のご注意』に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。